

Alibaba Cloud CDN

はじめに

Document Version20200604

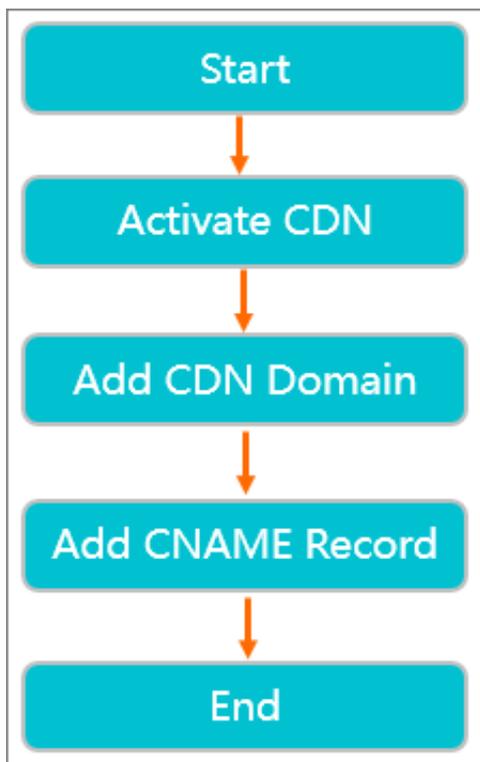
目次

1	概要	1
2	ドメイン名の所有権の検証	3
3	CDN ドメインの追加	6
4	CNAME レコードの設定	12
4.1	Alibaba Cloud (HiCloud) での CNAME の設定.....	12
4.2	Tencent Cloud (DNSPod) での CNAME の設定.....	14
4.3	Xinnet での CNAME の設定.....	16

1 概要

このトピックは、CDN を初めて使用するときの操作プロセスとシナリオを短期間で学習するのに役立ちます。

次の図に、CDN の使用を開始する方法を示します。



次の表に、CDN の使用を開始する方法を示します。

No.	手順	シナリオ
1	#unique_2	CDN が提供する機能を使用する前に、CDN サービスを有効化する必要があります。
2	CDN ドメインの追加	CDN を使用して特定の Web サイトのコンテンツを高速化する場合、その Web サイトをオリジンサイトとして使用して、CDN ドメインを追加する必要があります。CDN は CDN ドメインを介してオリジンサイトのリソースを CDN アクセラレーションノードにキャッシュすることで、リソースへのアクセスを高速化します。

No.	手順	シナリオ
3	<p>CNAME レコードの設定</p> <ul style="list-style-type: none">• Alibaba Cloud (HiCloud) での CNAME の設定• Tencent Cloud (DNSPod) での CNAME の設定• Xinnet での CNAME の設定	<p>CDN ドメインの追加後、対応する CNAME アドレスがドメインに割り当てられます。CDN ドメインを有効化する必要がある場合、オリジンサイトで CNAME レコードを設定する必要があります。その結果、CDN ドメイン宛てのリクエストが CDN ノードに転送されるようになります。CNAME レコードの設定方法は、Web サイトによって異なります。必要に応じて方法を選択します。</p>

2 ドメイン名の所有権の検証

Alibaba Cloud Content Delivery Network (CDN) に新しいドメイン名を追加する場合、Alibaba Cloud CDN はドメイン名の所有権を検証する必要があります。検証に合格すると、Alibaba Cloud CDN はお客様をドメイン名の所有者として認識します。ドメイン名を Alibaba Cloud CDN に再度追加するか、そのサブドメイン名を Alibaba Cloud CDN に追加する場合、所有権の検証は必要ありません。次の例では、`a.com` を使用してドメイン名の所有権を証明する方法を示します。

DNSレコードを使用した所有権の証明

Alibaba Cloud CDN に新しいドメイン名を追加する場合、DNS レコードを追加して、ドメイン名の所有権を証明できます。

1. レコードタイプ、ホスト名、およびレコード値を取得します。
 - a)
 - b) 左側のナビゲーションペインで、ドメイン名 > **[ドメイン名を追加]** を選択します。ドメイン名を初めて Alibaba Cloud CDN に追加する場合は、このページの指示に従って TXT レコードを追加してください。
2. DNS レコードを追加します。
 - a) [Alibaba Cloud DNS コンソール](#) にログインします。この例では、Alibaba Cloud DNS を使用して DNS レコードを追加します。DNSPod や Xinnnet などの他のサービスプロバイダーを介して DNS レコードを追加する手順も同様です。
 - b) **[ドメイン名解決の管理]** ページで、ドメイン名 `a.com` を見つけ、**[操作]** 列の **[設定]** をクリックします。
 - c) **[レコードを追加]** をクリックします。ステップ 1 で取得したレコードタイプ、ホスト名、レコード値を入力します。
3. ドメイン名の所有権を証明します。
 - a) [Alibaba Cloud CDN コンソール](#) にログインします。
 - b) **[検証]** をクリックして検証を完了します。

検証ファイルのアップロードによる所有権の証明

ドメイン名を Alibaba Cloud CDN に初めて追加する場合は、検証ファイルをアップロードして、ドメイン名の所有権を証明できます。

- 1.
2. 左側のナビゲーションペインで、ドメイン名 > [ドメイン名を追加] > [方法 2：検証ファイル] を選択します。
3. 検証ファイル validation.html をダウンロードします。
4. 検証ファイルをドメイン名のオリジンサーバーのルートディレクトリにアップロードします。
オリジンサーバーは、Elastic Compute Service (ECS) インスタンス、Object Storage Service (OSS) バケット、Cloud Virtual Machine (CVM) インスタンス、Container-Optimized OS (COS) インスタンス、または Elastic Compute Cloud (EC2) インスタンスの場合があります。

Alibaba Cloud CDN がオリジンサイト <http://a.com/verification.html> にアクセスして検証ファイルを取得し、要求された通り検証ファイルをアップロードしたかどうかを確認します。ファイルがアクセス可能であることを確認してください。

5. [検証] をクリックして検証を完了します。

よくある質問

Alibaba Cloud CDN に新しいドメイン名を追加するときに、次の問題が発生する場合があります。

- Alibaba Cloud CDN がドメイン名の所有権を確認する必要があるのはなぜですか。
ドメイン名が所有者によって追加されたことを確認するには、所有権の検証が必要です。
ユーザー A のドメイン名がユーザー B によって Alibaba Cloud CDN に追加されると、競合やセキュリティリスクが発生する可能性があります。
- DNS レコードを追加したり、検証ファイルをオリジンサーバーにアップロードしてもドメイン名の所有権を証明できない場合はどうすればよいですか。

この問題に対処するには、[チケットを起票](#)し、サポートセンターにお問い合わせください。チケットには、所定の方法で所有権を証明できない理由を記載し、ドメイン所有者であることを証明できる情報を含めてください。Alibaba Cloud は手動で検証を行います。

- 複数の Alibaba Cloud アカウントを持っています。別のアカウントで Alibaba Cloud CDN に新しいドメイン名を追加する場合、各アカウントの所有権の検証に合格する必要がありますか？

はい。各 Alibaba Cloud アカウントは、独立したユーザーとして認識されます。各アカウントは、Alibaba Cloud CDN に新しいドメイン名を追加するために所有権の検証に合格する必要があります。

- DNS レコードを追加したり、検証ファイルをアップロードして所有権を証明した後、レコードまたはファイルを削除できますか。

はい。要求された DNS レコードまたはファイルは、所有権の確認にのみ使用されます。検証に合格した後は、レコードまたはファイルを削除できます。

3 CDN ドメインの追加

CDN (コンテンツ配信ネットワーク) を使用して特定の Web サイトでのコンテンツ配信を高速化する場合、Web サイトをオリジンとして指定し、オリジンに CDN ドメインを追加する必要があります。この CDN ドメインを使用することにより、CDN がオリジンから CDN ノードにコンテンツをキャッシュしてコンテンツ配信を高速化します。このトピックでは、CDN コンソールで CDN ドメインを追加する方法について説明します。

1. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[ドメイン名]** をクリックします。
2. ドメイン名ページでドメイン名の追加をクリックします。

3. 次のパラメーターを設定します：ドメイン名、リソースグループ、ビジネスタイプ、オリジンサイト情報、リージョン。

下表は、ドメイン名の追加ページで設定する必要があるパラメーターを示します。

パラメーター	オプション	説明
ドメイン名	N/A	<p>ドメイン名を入力します (例：ch.aliyun.com)。次のルールに従ってください：</p> <ul style="list-style-type: none"> サブドメイン名またはワイルドカードドメイン名を CDN ドメイン名として使用できます。(例：cdntest.example.com) ワイルドカードドメインに対応しています。中国語ドメインには対応していません。指示に従って、ワイルドカードドメイン名を入力します (例：*.test.com)。ワイルドカードドメイン名を追加する方法の詳細については、「ワイルドカードドメイン名を追加するルール」をご参照ください。 CDN ドメインを複数回追加することはできません。[DomainAlreadyExist] エラーが発生した場合は、チケットを起票し、サポートセンターにお問い合わせください。 各アカウントに最大 50 の CDN ドメインを追加できます。CDN ドメインをさらに追加するには、チケットを起票し、サポートセンターにお問い合わせください。 CDN ドメインから提供されるコンテンツは、CDN の制限事項に準拠する必要があります。詳細は、「制限事項」をご参照ください。
ビジネスタイプ	イメージと小さなファイル	<p>ウェブサイトでの小さいサイズの静的コンテンツ (小さいファイル、イメージ、スタイルシートなど) の配信を高速化したい場合は、[ビジネスタイプ] のドロップダウンリストから [イメージと小さなファイル] を選択することを推奨します。</p>

パラメーター	オプション	説明
	#unique_11	20 MB を超える静的ファイル (ゲームインストールパッケージ、アプリの更新、モバイル読み取り専用メモリのアップグレード、アプリパッケージのダウンロードなど) の配信を高速化したい場合は、[ビジネスタイプ] のドロップダウンリストから [大きなファイルのダウンロード] を選択することを推奨します。
	VOD	オンデマンドのビデオまたはオーディオコンテンツの配信を高速化したい場合は、[ビジネスタイプ] のドロップダウンリストから [VOD] を選択することを推奨します。
	#unique_13	ライブストリーミングコンテンツの配信を高速化したい場合は、[ビジネスタイプ] のドロップダウンリストから [ライブストリーミングメディア] を選択することを推奨します。次のルールに従ってください： <ul style="list-style-type: none"> • RTMP または HLS 形式のストリームのみに対応しています。 • このビジネスタイプの CDN ドメインのオリジンのカスタマイズは非対応です。CDN は、統合ライブセンターサーバー <code>video-center.alivecdn.com</code> を提供します。
	#unique_14	Web サイトまたはアプリケーションのコンテンツの大部分が動的リソースの場合、[ビジネスタイプ] のドロップダウンリストから DCDN を選択できます。簡単な設定を行うだけで、DCDN (CDN の動的ルート) で動的コンテンツと静的コンテンツの配信を別々に高速化することができます。Alibaba Cloud の最適なリンクアルゴリズムとプロトコルレイヤーの最適化をもとに静的コンテンツがキャッシュされ、動的コンテンツがオリジンから取得されます。
オリジンサイト情報	IP	1 つ以上のサーバーのパブリック IP アドレスを指定できます。Alibaba Cloud Elastic Compute Service (ECS) インスタンスの IP アドレスは、手動審査の対象外です。

パラメーター	オプション	説明
	オリジンドメイン	<p>1つまたは複数のオリジンサーバーのドメイン名を指定できます。</p> <p> 注： 指定するオリジンドメインは、CDN ドメインと同じにすることはできません。同じにすると、DNS 解決ループが発生し、オリジンリクエストは正しく転送されません。たとえば、CDN ドメイン名が <code>cdn.yourdomain.com</code> に設定されている場合、オリジンドメインを <code>img.yourdomain.com</code> に設定できます。</p>
	OSS ドメイン	xxx.oss-cn-hangzhou.aliyuncs.com など、Alibaba Cloud Object Storage Service (OSS) バケットのインターネットドメイン名を手動で入力できます。OSS バケットのインターネットドメイン名を表示するには、OSS コンソールに移動します。同じアカウント配下の OSS バケットを直接選択することもできます。
	FC ドメイン	Function Compute ドメインの Region および Domain Name パラメーターを設定する必要があります。詳細については、「 Function Compute のドメイン名の設定 」をご参照ください。
	ポート	<p>必要に応じてポートを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ポート 80 HTTP を介したリソースへのアクセスを指定します。 ポート 443 HTTPS を介したリソースへのアクセスを指定します。
リージョン	中国本土以外	中国本土以外 を選択した場合、中華人民共和国工業情報化部 (MIIT) に ICP ライセンスを申請する必要はありません。
	グローバル	グローバルを選択した場合、中華人民共和国工業情報化部 (MIIT) に ICP ライセンスを申請する必要があります。詳細は、「 #unique_9/unique_9_Connect_42_section_r1h_lgx_wdb 事項」をご参照ください。

パラメーター	オプション	説明
	中国本土	中国本土 を選択した場合、中華人民共和国工業情報化部 (MIIT) に ICP ライセンスを申請する必要があります。詳細は、「 #unique_9/unique_9_Connect_42_section_r1h_lgx_wdb 事項」をご参照ください。

4. [次へ] をクリックします。

CDN ドメインが確認および承認されたら、[ドメイン名] ページでドメイン名を閲覧できます。CDN ドメインが [有効] のステータスの場合、追加操作が成功したことを意味します。



注：

- 審査プロセスの所要時間を短縮したい場合は、チケットを起票してサポートセンターにお問い合わせください。
- オリジンが Alibaba Cloud ECS または OSS の場合、審査プロセスの所要時間が短くなります。
- CDN ドメインが追加されたら、Alibaba Cloud CDN チームが CDN ドメインに正規名 (CNAME) を割り当てます。対応する CNAME レコードが追加された後、CDN サービスが CDN ドメインに対して有効になります。

API 操作

CDN ドメインを管理するには、下表の API 操作を呼び出します。

操作	説明
AddCdnDomain	CDN ドメイン名を追加します。
DeleteCdnDomain	CDN ドメイン名を削除します。
StopCdnDomain	CDN ドメイン名を無効にします。
StartCdnDomain	CDN ドメイン名を有効にします。
BatchStartCdnDomain	1 つ以上の CDN ドメイン名を有効にします。
ModifyCdnDomain	CDN ドメイン名を変更します。

操作	説明
DescribeUserDomains	アカウント配下のすべてのドメイン名とドメインのステータスを照会します。
DescribeCdnCertificateList	証明書リストを照会します。
DescribeDomainCertificateInfo	特定の CDN ドメイン証明書の詳細を照会します。
DescribeCdnDomainDetail	特定の CDN ドメイン名の基本設定情報を照会します。
DescribeDomainsBySource	アカウント配下の特定のオリジンサイトの全ドメイン名を照会します。
SetDomainServerCertificate	特定のドメイン名の証明書を有効または無効にし、証明書情報を変更します。
BatchStopCdnDomain	1 つ以上の CDN ドメイン名を無効にします。



注：

CDN ドメインの VIP は、API リクエストを行うことによるのみ照会できます。詳細については、「[#unique_28](#)」をご参照ください。

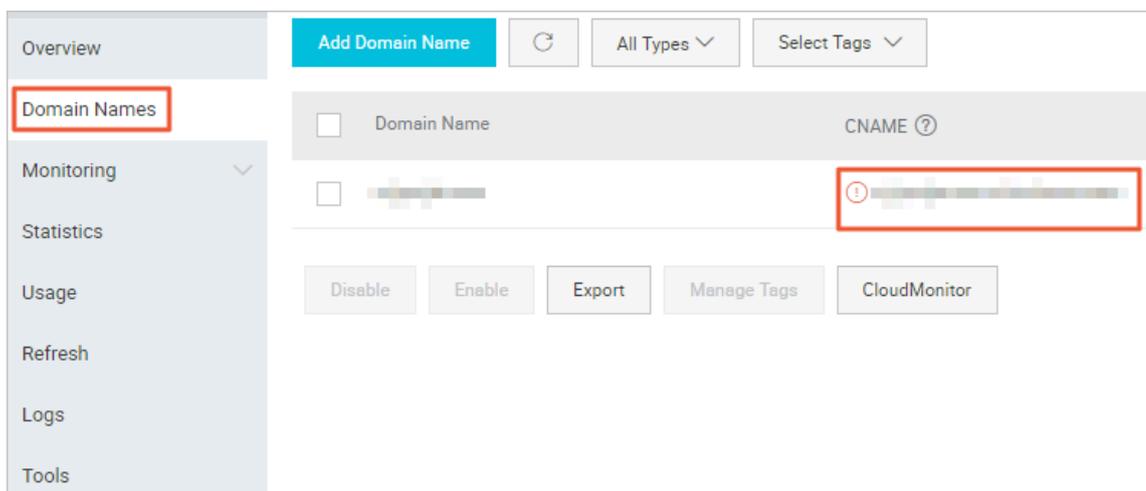
4 CNAME レコードの設定

4.1 Alibaba Cloud (HiCloud) での CNAME の設定

このトピックでは、正規名 (CNAME) を設定する方法について説明します。ドメインの追加後、CNAME アドレスがドメインに割り当てられます。このドメイン宛てのリクエストが CDN ノードに転送されるように、ドメインを CNAME アドレスにポイントする必要があります。

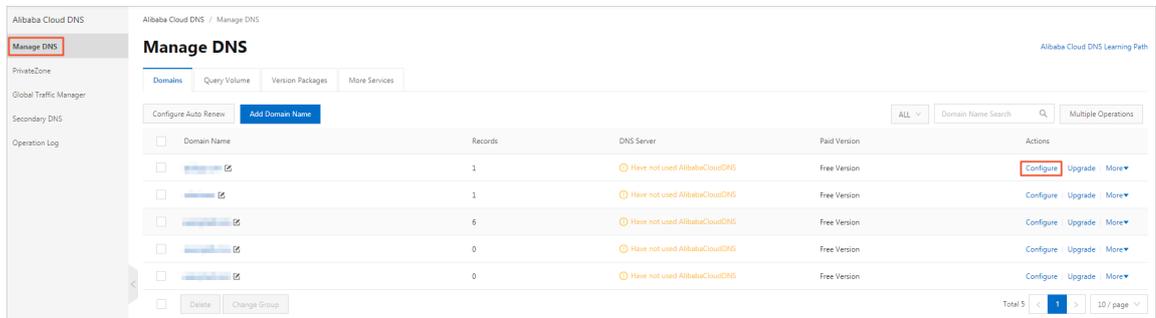
1. 次の手順を実行して、ターゲットドメイン名の CNAME を取得します。

- a) [Alibaba Cloud CDN コンソール](#)にログインします。
- b) **[ドメイン名]** ページに移動し、ターゲットドメイン名を見つけ、**[CNAME]** 列の CNAME をコピーします。

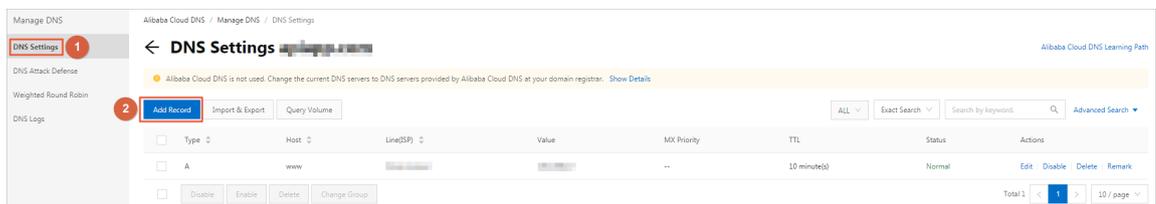


2. 次の手順を実行して、CNAME レコードを DNS に追加します。

- a) Alibaba Cloud DNS コンソールにログインします。
- b) 【ドメイン名解決の管理】 ページで、【ドメイン名】 タブをクリックし、ターゲットドメイン名を見つけ、【アクション】 列の【設定】 をクリックします。



c) 【レコードを追加】 をクリックします。



d) 【レコードを追加】 ダイアログボックスで、パラメーターを設定し、【OK】 をクリックします。

Add Record ✕

Type:

Host: .apiapp.com ?

ISP Line: ?

* Value:

* TTL:

- タイプ : 【CNAME】 を選択します。

- ホスト：ドメイン名の接頭辞を入力します。

ドメイン名	ホスト
testcdn.aliyun.com	testcdn
www.aliyun.com	www
aliyun.com	@
*.aliyun.com	*

- **ISP 回線**：デフォルト値のままにします。
- **値**：手順 1 で取得した CNAME を入力します。
- **TTL**：デフォルト値のままにします。

CDN サービスは、新しい CNAME レコードが有効になった直後に有効になります。



注：

- 新しい CNAME レコードはすぐに有効になりますが、変更した CNAME レコードは 72 時間以内に有効になります。
- CNAME レコードを追加した後、対応するドメイン名のステータスが更新されるまでに 10 分ほどかかります。

3. 新しい CNAME レコードが有効になったことを確認します。

新しい CNAME レコードが有効になるまでの時間は、DNS プロバイダーによって異なります。

ping または **dig** コマンドを実行して、ターゲットドメインにアクセスできるかどうかを確認できます。アクセスリクエストの宛先が `*.kunlun*.com` の場合、CNAME レコードと CDN サービスの両方が有効になります。

```
C:\Users\>ping [redacted].cn

Ping [redacted].cn.w.kunlunar.com [redacted] 06] [redacted] 32 [redacted]:
[redacted] 06 [redacted] : [redacted] =32 [redacted] =16ms TTL=105
[redacted] 06 [redacted] : [redacted] =32 [redacted] =12ms TTL=105
[redacted] 06 [redacted] : [redacted] =32 [redacted] =12ms TTL=105
[redacted] 06 [redacted] : [redacted] =32 [redacted] =14ms TTL=105
```

4.2 Tencent Cloud (DNSPod) での CNAME の設定

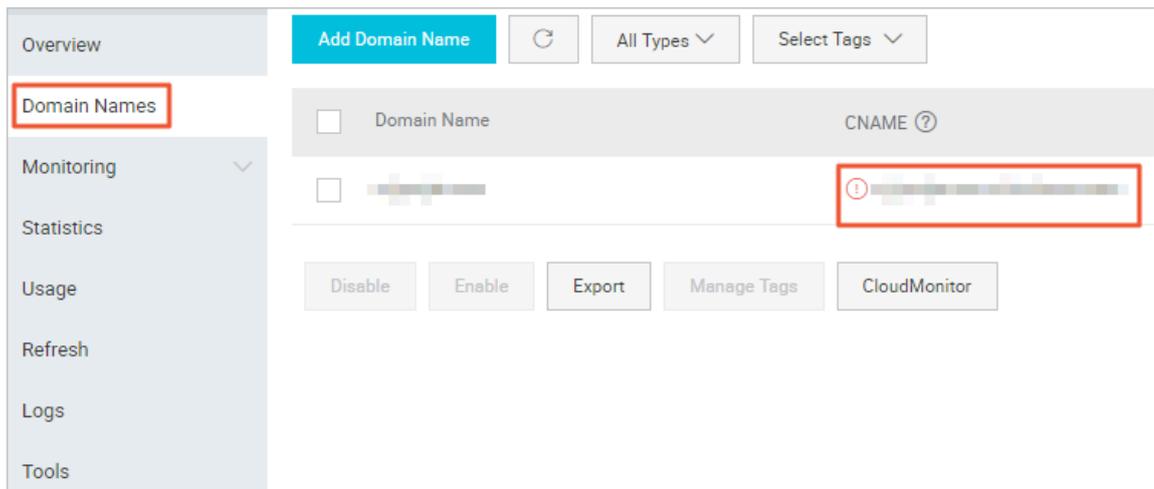
このトピックでは、Tencent Cloud (旧 DNSPod) で CNAME を設定する方法について説明します。ドメインの追加後、CNAME アドレスがドメインに割り当てられます。このドメイン宛での

リクエストが CDN ノードに転送されるように、ドメインを CNAME アドレスにポイントする必要があります。

1. ターゲットドメイン名の CNAME を取得します。CNAME を取得するには、次の手順を実行します。

a) [Alibaba Cloud CDN コンソール](#)にログインします。

b) 左側のナビゲーションウィンドウで、**[ドメイン名]**をクリックし、ターゲットドメイン名を見つけます。**[CNAME]**列の CNAME をコピーします。



2. CNAME レコードを Tencent Cloud (DNSPod) に追加します。CNAME レコードを Tencent に追加するには、次の手順を実行します。

a) Tencent Cloud (DNSPod) の DNS コンソールにログインします。

b) ターゲットドメイン名の **[DNS]** ページで、CNAME レコードを追加するボタンをクリックします。

c) 次のパラメーターを設定します。

- タイプ：**[CNAME]** を選択します。
- ホスト：ドメイン名の接頭辞を入力します。
- ISP 回線：デフォルト値のままにします。
- 値：手順 1 で取得した CNAME を入力します。
- TTL：デフォルト値のままにします。

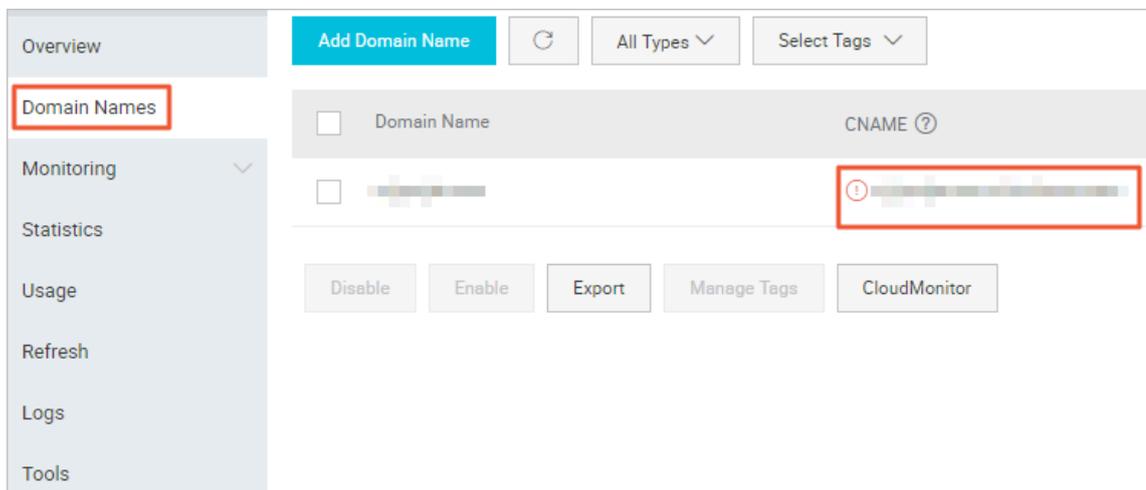
3. 設定を保存します。

CDN サービスは、新しい CNAME レコードが有効になった直後に有効になります。



注：

1. ターゲットドメイン名の CNAME を取得します。CNAME を取得するには、次の手順を実行します。
 - a) Alibaba Cloud CDN コンソールにログインします。
 - b) 左側のナビゲーションウィンドウで、**[ドメイン名]** をクリックし、ターゲットドメイン名を見つけます。**[CNAME]** 列の CNAME をコピーします。



2. CNAME レコードを Xinnet に追加します。CNAME レコードを Xinnet に追加するには、次の手順を実行します。
 - a) Xinnet の DNS コンソールにログインします。
 - b) ターゲットドメイン名の **[DNS]** ページで、CNAME レコードを追加するボタンをクリックします。
 - c) 次のパラメーターを設定します。
 - タイプ：**[CNAME]** を選択します。
 - ホスト：ドメイン名の接頭辞を入力します。
 - ISP 回線：デフォルト値のままにします。
 - 値：手順 1 で取得した CNAME を入力します。
 - TTL：デフォルト値のままにします。
 - d) 設定を送信します。

CDN サービスは、新しい CNAME レコードが有効になった直後に有効になります。

 注：

- 新しい CNAME レコードはすぐに有効になりますが、変更した CNAME レコードは 72 時間以内に有効になります。

- CNAME レコードを追加した後、対応するドメイン名のステータスが更新されるまでに 10 分ほどかかります。

3. 新しい CNAME レコードが有効になったことを確認します。



注：

新しい CNAME レコードが有効になるまでの時間は、DNS プロバイダーによって異なります。

ping または **dig** コマンドを実行して、ターゲットドメインにアクセスできるかどうかを確認できます。アクセスリクエストの宛先が `*.kunlun*.com` の場合、CNAME レコードと CDN サービスの両方が有効になります。

```
C:\Users\>ping .cn
: Ping 192.168.1.100.cn.w.kunlunar.com [192.168.1.100:6] Data with 32Bytes:
: 192.168.1.100: Response: Byte: =32 Time: =16ms TTL=105
: 192.168.1.100: Response: Byte: =32 Time: =12ms TTL=105
: 192.168.1.100: Response: Byte: =32 Time: =12ms TTL=105
: 192.168.1.100: Response: Byte: =32 Time: =14ms TTL=105
```